



一度きりの人生だから、  
好きなことを仕事にして、  
社会に貢献していきたい。

鹿児島ウーマンライフ研究会 代表  
整理収納アドバイザー

矢野 圭夏さん

Yano

Keika



**Profile**☆1979年大阪市生まれ。大学を卒業後、OA機器販売会社へ就職。大阪・東京でのキャリアを経て、結婚を機に退職し、鹿児島へ。2011年、女性の仕事とキャリア支援を目的として、鹿児島ウーマンライフ研究会結成。整理収納アドバイザー1級、米国NLP協会認定NLPマスター、ラクティショナーの資格を持つ。

りました。

いま、やりたいこと、  
求められることを即実践

## 自分らしく暮らすための 整理収納をアドバイス

いま、やりたいこと、  
求められることを即実践

新年度がスタートし、そろ  
そろ2カ月。仕事や家事が忙  
しくなるにつれ、雑然とした  
ものが会社のデスクや自  
宅のクローゼット。どこから  
手を付ければいいのか、どう  
すればモノもココロもすつ  
きりと片付くのか…。そんな  
悩みに答えてくれるのが、

「鹿児島ウーマンライフ研究  
会」代表で、整理収納アドバ  
イザーの矢野圭夏さんだ。

「モノが捨てられない、安い  
といつ買ってしまう。かつて  
は私自身も、片付けられない  
人」でした。また働いてい  
た会社で、仕事の仕組みを  
もつと効率化したいと危機感  
を抱くようになって。そんな  
時に整理収納アドバイザーの  
資格を知ったんです」。

勉強してみると、片付けに  
は理論があり、人それぞれに  
片付けられない理由がある  
ことを知った。だからこそ、  
その理由さえクリアにすれ  
ば、誰もが片付けられるよう  
になると気付いたという。  
「ダイエットに例えると、消  
費より攝取カロリーが増え  
ると太るのは当たり前です  
よね。だから、自分のモノ太  
い服を買いつぎてしまいが  
ちでしたが、パーソナルカラ  
ー診断を受けたことで、服  
選びの基準がガラリと変  
わりました」。

いま、働く女性が直面して  
いるのが、職場のコミュニケーションの問題。その悩み  
に答えたあと、実践心理学  
NLPの資格も取得した。「自分  
の思いを犠牲にして、職場で  
頑張る女性はまだが多い。  
企業の中で自分をどう活か  
していくかという部分まで  
サポートしたいと考えてい  
ます」。

そんな矢野さんの原動力  
になっているのが、志を同じ  
くする仲間や家族の存在。  
「やりたいことは口に出すと、  
必ず“いいね”と言ってくれ  
る人が現れます。私もまだま  
だ挑戦中ですが、鹿児島で輝  
く女性がもっと増ええると信  
じ、活動していきたいです」。

Close up!



### 時間管理術を支える お気に入りのアイテム

お父様からの就職祝いだったと  
いう腕時計は10年來の愛用品。  
手帳やペンもパーソナルカラー  
でおしゃれにコーディネートし  
ている。

鹿児島ウーマンライフ研究会  
<http://k-woman.jimdo.com/>

A Q

今後の目標は?

A Q

鹿児島の好きなところは?

A Q

ゴルフや料理です。鹿児島の自然を堪能でき、ストレス解消にもなります。

A Q

あなたにとって「仕事」とは?  
自分を成長させてくれるもの。一つひとつ目標を達成し、自信につながります。

現在は資格を活かして、講  
演活動を行うほか、企業研修  
や個別相談なども手掛ける。  
また、2011年に結成した  
「鹿児島ウーマンライフ研究  
会」では、男女共同参画の概  
念を軸に、社会で女性が自  
らしく活躍できるることを目  
指し、さまざまな勉強会を運  
営している。「自分の好きな  
仕事やキャリアを大事にし  
たい」という女性たちが、職場  
や家庭だけでは学べないこ  
と、見えないことを共有でき  
る場を作りたいと思いま  
した。女性だからといって自分  
の可能性を制限することなく、  
好きことで社会に貢献  
できるという選択肢を知  
つてほしいんです」。

自分を成長させてくれるもの。一つひとつ目標を達成し、自信につながります。  
試行錯誤を重ねながら、人としても磨かれていくと実感しています。

かがやく秘訣